ムースの隠遁（2009）

HIDEAWAY

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 88分

【解説】

薬物中毒で亡くなった恋人の子を身籠った女性が、田舎で隠遁生活を送る様子を静かに見つめる。監督は、自らも同性愛を公表し、作品中でも多様な愛の形を描いているフランスのフランソワ・オゾン。出演は、撮影当時実際に妊娠６カ月だった「六つの心」のイザベル・カレ、ルイ＝ロナン・ショワジーら。サン・セバスチャン国際映画祭審査員賞受賞作品。

ルイとムースはお似合いのカップルだったが、ドラッグの中毒に陥っていた。ある日、薬物過剰摂取によりルイが急死。ムースは助かったが妊娠が判明する。薬物中毒の女性の妊娠は危険とされたが、ムースは産む決心をして田舎で過ごすことに。そこへ、ルイの弟ポールがやってくる。ゲイであるポールとの生活は穏やかに流れ、ムースは心が和んでゆく。ある日、ポールはかつて本気で愛していた人が亡くなり、自分が養子でルイとは血縁がないことをムースに打ち明ける。

【クレジット】

監督	フランソワ・オゾン	Francois Ozon	
脚本	フランソワ・オゾン	Francois Ozon	
	マチュー・イッポー	Mathieu Hippeau	
音楽	ルイ＝ロナン・ショワジー	Louis-Ronan Choisy	
出演	イザベル・カレ	Isabelle Carré	ムース
	ルイ＝ロナン・ショワジー	Louis-Ronan Choisy	ポール
	メルヴィル・プポー	Melvil Poupaud	ルイ
	クレール・ヴェルネ		母
	ジャン＝ピエール・アンドレアーニ	Jean-Pierre Andréani	父

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.